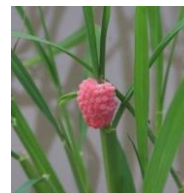


スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）による水稻被害を軽減するため

# スクミリンゴガイの防除対策確立に向けた 新しい取組を支援します！！



新病害虫等緊急対策のうち  
難防除病害虫対策実証事業(R3より)



近年の暖冬等の影響で、スクミリンゴガイの越冬量が増加し、水稻被害の増加や被害範囲の拡大が見られています。本種による被害を軽減するため、各地域の実情に応じて多様な防除技術を組み合わせた防除体系の確立に向けた実証等を支援します。

## ○事業を実施できるのは？

- ・市町 ・JA
- ・特認団体（都道府県知事が地方農政局長等と協議して適当と認める団体）

## ○支援内容は？

スクミリンゴガイの防除対策確立に向けて、これまで地域で取り組んでこなかった多様な防除技術を組み合わせた防除体系の効果検証又は生産現場への定着に向けた実証を行うために要する経費の一部を助成します。

補助対象例	補助率
機械リース料（例：水田の均平作業のためのレーザーレバラー） 委託費（例：冬期耕うん、防除作業、均平作業） 資材購入費（例：農薬代、水口設置用網代）	国庫 1 / 2 以内
【組み合わせ例】 1 収穫後の石灰窒素散布＋冬期耕耘 2 収穫後の石灰窒素散布＋地域の用水路の泥上げ 3 冬期耕耘＋地域の用水路の泥上げ 等	

※二重下線は新しい取組  
複数技術の導入でも可

- ※ 1 事業実施による掛かり増し分に限り補助対象となります。
- ※ 2 事業実施にあたり、県と連携した取組が必要です。
- ※ 3 応募の状況によっては予算の範囲内で別途調整させていただくことがあります。
- ※ 4 本事業は、令和4年3月末までに、必ず事業完了できるものが対象です。



※ 国の消費・安全対策交付金を活用した事業のため、国と協議の結果、支援が認められない場合があります。